

2021年11月24日
SCSK株式会社

AI活用と情報共有により、アンチマネーロンダリング対策強化要請への 対応を実現 ～統合 AML システム「次世代 BankSavior®」提供開始～

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長 最高執行責任者:谷原 徹、以下 SCSK)は、マネー・ロンダリングなどの疑わしい取引や、振り込め詐欺・キャッシュカード偽造などの不正取引の検知および未然防止を支援する総合口座取引モニタリングシステムとして、2004 年度より「BankSavior® (バンクセイバー)」を展開してまいりました。このたび、フィルタリングシステム、顧客リスク評価システムを統合し、AI 機能の搭載やクラウド提供(共同利用型)など大幅にバージョンアップし、2021 年 10 月より提供開始しました。

1. 背景

金融庁は、「マネー・ロンダリング及びテロ資金供与対策に関するガイドライン(AML/CFT ガイドライン)」^{※1}を公表し、リスクの特定・評価およびリスクの低減措置を行うリスクベース・アプローチをミニマムスタンダードとして、アンチマネーロンダリング(AML)対策として求められる事項を明確化し対応を求めると共に、2024 年 3 月を対応期限に設定しています。

金融機関などの事業者では実効的な AML/CFT 態勢を求められている一方で、対策のための課題も多く抱えています。SCSKでは、これらの課題解決に向け、継続的な顧客管理から取引モニタリングおよび当局報告に至る一連の業務を包括的に支援するため、顧客リスク評価システムやフィルタリングシステムと取引モニタリングシステムを統合して連携強化し、また、金融犯罪取引の検知精度向上と事務負荷軽減を目的として、アプリケーションの機能向上に加え、AI 機能の搭載やクラウド提供(共同利用型)など、BankSavior®の大幅なバージョンアップを行い、次世代 BankSavior®としてサービスインしました。

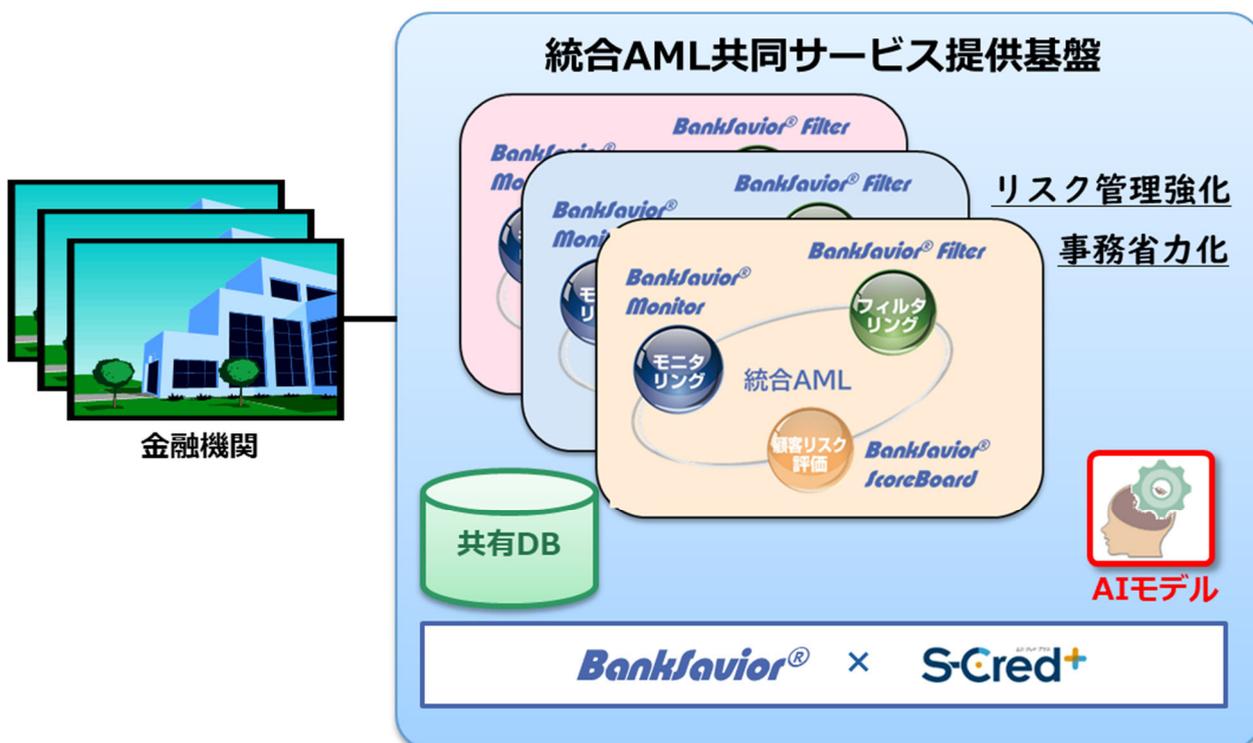
※1 出典:「マネー・ロンダリング及びテロ資金供与対策に関するガイドライン」(金融庁)
(https://www.fsa.go.jp/common/law/amlcft/2021_amlcft_guidelines.pdf)

2. 採用行

現在、広島銀行様など計 10 行にご採用いただき、導入を進めています。

3. 次世代BankSavior® の特長

AML/CFTガイドラインやFATF(Financial Action Task Force:金融活動作業部会)指摘事項への対応に加え、多くのユーザーからのご要望事項にお応えすべく、「事務負荷の軽減」と「検知精度の向上」をコンセプトに、次世代BankSavior®を構築しました。



「次世代BankSavior®」構成イメージ図

① 統合AMLシステム

BankSavior® 3製品を統合し、システム間連携を強化。リスクの特定・評価から、リスクに応じた取引モニタリングの実施、当局報告まで一連の業務を包括的に支援します。

クラウド基盤を活用したサービス提供により、必要に応じて機能単位での提供が可能です。

② システム共同化

利用各行より統計情報など共有可能な情報を収集し、ベンチマークなどの情報共有が可能となります。

今後、利用各行のノウハウ共有に寄与すべく、管理情報の拡大を継続して検討します。

③ AI活用

過去実績を教師データとして、AIを活用した予測モデルを搭載し、各取引毎にAIスコアを算定します。スコアによるモニタリング担当者の振り分けや低スコアのアラート抑止など、業務負荷の軽減・効率化を実現します。また、日々自己学習を繰り返すことで、検知精度の維持・向上を図ります。

4. BankSavior® とは

マネー・ロンダリングや振り込め詐欺などの金融犯罪対策においては、リスクの特定・評価および、リスクに応じた低減措置(いわゆるリスクベース・アプローチ)による対応が必要となります。SCSKでは、長年にわたり金融犯罪対策業務を支援してきた経験とノウハウを活かし、犯罪対策に必要な機能となる機能をBankSavior® シリーズ製品として、80社を超えるお客様にご提供しています。

銀行、証券、保険、資金移動業などさまざまな業種でご利用いただけます。

取引モニタリング(BankSavior Monitor)

取引をモニタリングし、不正利用と思われる疑わしい取引を検知します。検知にあたっては、犯罪手口毎の検知シナリオの他、過去の取引傾向などプロファイル情報を活用した検知シナリオの設定が可能です。

顧客フィルタリング(BankSavior Filter)

新規口座の開設時や既存取引先について、反社会的勢力や資産凍結等経済制裁者などのウォッチリストと照合を行います。照合にあたっては、あいまい検索も可能です。

顧客リスク評価 (BankSavior ScoreBoard)

顧客情報を一元管理し、各種属性情報や取引振りなどを踏まえ、リスク評価を行います。
また、継続的な顧客管理を行うための対象先抽出や期日管理など支援機能も充実しています。

5. 販売目標

現在ご利用中のお客様のバージョンアップに加え、今後3年間で20社への新規販売を目指します。

本件に関するお問い合わせ先

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

SCSK株式会社

金融事業グループ 金融営業・ソリューション本部 金融ソリューション営業部 赤坂

TEL:03-6772-6681

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社

企画本部 広報部 栗岡

TEL:03-5166-2169

※掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。